

元文科高第 363 号
令和元年 8 月 27 日

各国公私立大学長 殿

文部科学省高等教育局長

伯 井 美 徳

(印影印刷)

令和 3 年度大学入学者選抜における大学入試英語成績提供システムの
利用方法の公表について (依頼)

令和 3 年度大学入学者選抜に係る大学入試英語成績提供システム (以下「システム」という。) の利用の有無や利用方法については、本年 6 月 3 日付け事務連絡にて、可能な限り速やかに公表していただくよう依頼するとともに、8 月 2 日付け事務連絡にて、その状況についての調査を依頼し、過日、各大学から回答を御提出いただいたところです。

また、令和 2 年度大学入学者選抜実施要項 (令和元年 6 月 4 日付け元文科高第 102 号文部科学省高等教育局長通知) においては、個別学力検査において課す教科・科目の変更等が入学志願者の準備に大きな影響を及ぼす場合には、2 年程度前には予告・公表することとしています。

については、下記の各事項について、学部・学科別及び選抜区分別に公表していない大学 (短期大学を含む。) においては、遅くとも本年 9 月中に公表いただくようお願いします。

なお、8 月 2 日付け事務連絡に対する各大学からの回答については、本日文部科学省ホームページ (<http://www.mext.go.jp/>) 内に開設した「大学入試英語ポータルサイト」に掲載していますので、適宜御参照ください。

記

- ① 英語資格・検定試験の利用の有無
- ② システムの利用の有無
- ③ システムが提供する成績の利用方法
(出願資格として利用、点数化して加点、高校が作成する証明書等との併用、一定水準以上の成績で共通テスト英語を満点とみなす、システム経由しない方法との併用等)
- ④ ③の利用方法が「出願資格」である場合の CEFR のレベル
(A1 以上, A2 以上, B1 以上, B2 以上, C1 以上, C2 以上, 下限を設けていない)
- ⑤ 利用するシステム参加試験の種類
- ⑥ システムが提供する 2 回の成績の利用方法
(CEFR の段階やスコアの良い方の成績を利用する, 受験日が遅い方の成績を利用する等)

以上

【本件担当】

高等教育局大学振興課大学入試室入試第三係

TEL : 03-5253-4111 (代表) 内 4905

FAX : 03-6734-3392

Mail : gaknyusi@mext.go.jp